

一般会計予算決算常任委員会記録

平成29年12月19日

【開催日】 平成29年12月19日

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前9時30分～午前10時2分

【出席委員】

| | | | |
|-----|-------|------|-------|
| 委員長 | 矢田松夫 | 副委員長 | 河野朋子 |
| 委員 | 伊場勇 | 委員 | 大井淳一朗 |
| 委員 | 岡山明 | 委員 | 奥良秀 |
| 委員 | 河崎平男 | 委員 | 笹木慶之 |
| 委員 | 水津治 | 委員 | 杉本保喜 |
| 委員 | 高松秀樹 | 委員 | 恒松恵子 |
| 委員 | 中岡英二 | 委員 | 中村博行 |
| 委員 | 長谷川知司 | 委員 | 藤岡修美 |
| 委員 | 松尾数則 | 委員 | 宮本政志 |
| 委員 | 森山喜久 | 委員 | 山田伸幸 |
| 委員 | 吉永美子 | | |

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

| | | | |
|----|-----|--|--|
| 議長 | 小野泰 | | |
|----|-----|--|--|

【執行部出席者】

| | | | |
|---------|------|--------|------|
| 副市長 | 古川博三 | 教育長 | 宮内茂則 |
| 総務部長 | 芳司修重 | 総合政策部長 | 川地諭 |
| 市民生活部長 | 城戸信之 | 健康福祉部長 | 岩本良治 |
| 産業振興部長 | 河合久雄 | 建設部長 | 森一哉 |
| 教育部長 | 尾山邦彦 | 財政課長 | 篠原正裕 |
| 財政課課長補佐 | 山本玄 | | |

【事務局出席者】

| | | | |
|------|-------|-----------|------|
| 事務局長 | 中村聡 | 主査兼庶務調査係長 | 島津克則 |
| 議事係長 | 中村潤之介 | 書記 | 原川寛子 |
| 書記 | 梅野貴裕 | | |

【付議事項】

- 1 議案第83号 平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について

矢田松夫委員長 ただいまから一般会計予算決算常任委員会を開会いたします。本委員会に付託された議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算第5回について、各分科会での審査が終了しましたので、分科会長の報告を求めます。最初に総務文教分科会会長からお願いします。

河野朋子総務文教分科会長 12月定例会において一般会計予算決算常任委員会に付託された議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）のうち、総務文教常任委員会所管部分について12月6日に委員全員出席の下、総務文教分科会を開催し、慎重審査をいたしました。その内容を報告いたします。その概要ですが、主なものとして、歳入では市税、市債等について、歳出では総務費における財政調整基金積立金、教育費における新入学児童生徒学用品費及び現代ガラス展実行委員会負担金に係る債務負担行為の設定等についてです。審査で明らかになったことは、歳入について、市民税個人割4,000万円の増額については、県内景気は、緩やかな回復基調にあり、個人所得の増加が期待できると判断し、当初予算において、前年度比3,858万3,000円、1.5%の増収を見込んだが、当初の見込みよりも、納税義務者数、個人所得ともに伸びてきたことから増額とのことでした。「景気の緩やかな回復基調、個人所得の増加というが、その根拠は」との質問に「日銀下関支店が出している経済報告によるものである」との答弁がありました。市民税法人割4,400万円の増額は、当初予算において、前年度比2億3,446万2,000円、25.8%の減収を見込んでいたが、一部の企業で業績が好調であったことから増額ということでした。「業績が好調であったのは、どのような企業か」との質問に「製造業関係で特に2社に収益の伸びが見られた」との答弁がありました。固定資産税5,200万円の増額は、企業から修正申告があったためとのことでした。市たばこ税2,900万円減額については、当初予算において前年度比1,875万1,000円、3.8%減額したが、本年10月末までの実績に11月以降の見込みを加味して、更なる減額が必要となったとのことでした。市債について、大学校舎整備事業債7,940万円増額は、学校教育施設等整備事業債、75%を2億9,060万円減額し、合併特例債、95%を3億7,000万円増額する地方債の充当替えを行ったためとのことでした。また、都市再生整備事業債810万円の増額は、社会資本整備総合交付金の額の決定により減額となった財源のうち、8

10万円を都市再生整備事業債に振り替えたためとのことです。歳出では、人件費全般についてですが、これは人事異動に伴う調整によるもので、他の分科会分も含め一般会計全体で、1,737万9,000円の減額となるとの説明がありました。内訳として、給料は4,292万7,000円の減額で、減額理由は普通退職や育児休業等に係る給料の減額等によるものです。職員手当等は3,062万9,000円の増額で、増額理由は早期退職者分の退職手当の増額と時間外勤務手当の増額によるものです。共済費は592万9,000円の増額で、増額理由は共済組合負担金の負担率の変動によるものです。賃金については1,098万6,000円の減額となり、減額理由は臨時職員の勤務実績からとのことです。財政調整基金積立金については2億1,000万円の増額となりました。これは、平成28年度一般会計決算における歳計剰余金4億805万4,000円の処分であり、財政調整基金に積み立て、補正後の残高は33億5,333万4,000円となりました。次に教育費、教育振興費の増額について、小学校図書購入費を35万8,000円増額し、中学校図書購入費を16万2,000円増額します。これは、市民からの寄附金2万円を小学校2校に1万円ずつ、企業からの寄附25万円、代表取締役からの寄附25万円は、小学校12校と松原分校に2万6,000円ずつ、中学校6校に2万7,000円ずつ、図書購入費として充てるものです。小学校就学援助費375万6,000円の増額と中学校就学援助費617万4,000円の増額は、新入学児童生徒学用品費の支給時期を入学後の7月10日から入学前の3月中旬に前倒しするためのものです。そして、事務局費108万4,000円の減額については、入学資金貸付金全額の減額で、これは就学援助費の前倒し支給によるものです。債務負担行為補正については、現代ガラス展実行委員会負担金410万円を計上するもので、平成30年7月の開催に向け準備開始し、「ガラス展」のポスター作成委託契約などに着手することによって、平成29年度の「現代ガラス展実行委員会」負担金300万円と合わせ、市負担金は710万円となるとのことです。以上で報告を終わります。委員各位の慎重審議をお願いいたします。

矢田松夫委員長 総務文教分科会会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。御質疑はありませんか。

山田伸幸委員 教育費のところで新入学時の学用品費の前倒し支給をするということなんですが、これまでは貸付金という形で、後で精算をしてきたわけですが、支給額については変更があったのでしょうか。

河野朋子総務文教分科会長 支給額についての変更については聞いてはおりません。

矢田松夫委員長 ほかに質疑はありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）質疑なしと認めます。続きまして民生福祉分科会会長の報告を求めます。

吉永美子民生福祉分科会長 議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）の民生福祉分科会担任事項について、委員全員出席の下、12月7日に分科会を開催し、慎重審査をいたしましたので、その概要について御報告いたします。今回の補正は、人事異動に伴う人件費の調整、決算を見込んでの委託料や負担金等の増減、国民健康保険及び介護保険特別会計繰出金の減額などによるものです。歳出、総務費3項の戸籍住民基本台帳費のシステム改修委託料344万6,000円は、マイナンバーカードや住民票の氏名欄に旧氏を併記できるよう関係法令の改正が行われることに対応するため、「旧氏表記の希望があったのか」との質問に「窓口にはそういう希望はなかったが、氏名変更の手続が若干便利になるのではないか」との答弁がありました。次に民生費について、1項社会福祉費の扶助費1億1,150万円増額の主な理由は、就労系サービスや放課後等デイサービスで利用人数、利用日数とも年々増加傾向にあるためとの説明です。2項児童福祉費のひとり親家庭高等職業訓練促進給付金等給付金400万円の減額について「実績は」との質問に「平成28年度が12件、1,099万9,000円の実績で、今年度現時点が7件、904万4,000円の決算見込みである」との答弁です。保育所費の設計委託料185万7,000円の減額は、山陽地区保育所整備事業基本設計委託の入札減によるもので「基本設計はいつ頃できるとの見込みか」との質問に「事業の委託期間は平成30年6月29日まで」との答弁がありました。児童クラブ施設整備補助金1,260万円の増額は、厚狭児童クラブで真珠保育園が新たに事業を行うに当たり、補助金を交付するものです。「厚狭小学校内にある児童クラブとの兼ね合いは」との質問に「現在、1年生から3年生までの受入れをしており、11月現在で19人の待機が発生している。このたびの整備で約40人の受入れが可能となり、待機がなくなるのではと考えているが、6年生までの受入れの課題は残ると分析している」との答弁がありました。次に衛生費について、1項保健衛生費の産科医分娩手当補助金103万円の増額は、医療機関に補助するもので、産科医1名の増により、分べん件数の見込みを261件から364件とするためとの

説明です。最後に債務負担行為補正についてです。これは今議会で指定管理者の指定に関する議案が上程されております2件に関するものです。中央福祉センター指定管理者委託料について、平成30年度から32年度までの合計4,028万7,000円。斎場指定管理者委託料について、平成30年度及び31年度で合計3,344万9,000円とのことで、質疑等はありませんでした。以上で民生福祉分科会の報告を終わります。

矢田松夫委員長 民生福祉分科会会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）質疑なしと認めます。次に産業建設分科会会長の報告を求めます。

中村博行産業建設分科会長 議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）、産業建設常任委員会所管部分について、12月8日委員7人全員出席の下、産業建設分科会を開催し、慎重審査いたしましたので概要、主な質疑について報告いたします。今回の補正は、決算を見込んでの person 費等の調整のほか、特別会計の28年度決算を受けた繰出金の補正、指定管理料の債務負担行為の設定が主であります。まず、歳出の6款農林水産業費、1項農業費、2目農業総務費、28節地方卸売市場事業特別会計繰出金14万円の減額は、平成28年度山陽小野田市地方卸売市場事業特別会計の決算に伴うものであります。4目農地総務費、28節農業集落排水事業特別会計繰出金105万円の増額は、福田地区農業集落排水処理施設の修繕に伴うものであります。次に8款土木費、5項都市計画費、1目都市計画総務費、28節下水道事業特別会計繰出金727万8,000円の減額は、人件費の増額と修繕料の増額に伴い、下水道管理費等の事業費に係る繰出金を1,432万2,000円増額し、人件費の減額と社会資本整備総合交付金の確定に伴い、下水道建設費に係る繰出金を2,160万円減額することによるものであります。同じく28節駐車場事業特別会計繰出金207万9,000円の減額は、平成28年度決算に伴い、繰越金が207万9,000円増額となったことによるものです。5目都市再生整備事業費、13節委託料184万円の減額は小野田駅前地区都市再生整備計画事業において今年度、購入予定の公園等の事業用地についての建物等調査算定業務委託が完了し、委託料が確定したことによるものです。なお、財源については国庫支出金1,084万円を減額し、不足する900万円のうち市債を810万円、一般財源を90万円増額補正するものです。国庫補助金の減額は、小野田駅前地区都市再生整備計画事業の今年度の交付金内示額が要望額の80%程度で3,840万円になったことと、委託料の

確定に伴う73万6,000円を減額したことによるものです。この事業は平成32年度までの5か年計画の事業で、2年目である。関係者は本事業に協力的であり、現在交渉中の事業用地については年度内に契約手続を完了することが必要である。本事業は総事業費に対する交付金が事業計画期間内において調整可能な事業であり、今年度の不足分は来年度の事業費に対する交付金の増額で調整したいとの説明がありました。

「小野田駅前都市再生整備事業で区域内に所有者等が不明の土地、建物はあるか」との質問に「所有者が不明な土地等はない」との答弁がありました。また、「都市再生整備事業費の委託料184万円は入札減と捉えてよいか」との質問に「入札による差額である」との答弁がありました。最後に 債務負担行為について、小野田北部地区都市公園施設指定管理者委託料は、平成30年度から32年度までの3年間で限度額は8,891万2,000円で、限度額は指定管理料1年間の税抜き価格を2,719万円とし、平成30年4月から31年9月までは税率を8%、平成31年10月から33年3月までは税率10%で算出した。なお、指定管理者候補は公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターであるとの説明です。小野田南部地区都市公園他施設指定管理者委託料は、平成30年度から32年度までの3年間で限度額は1億1,850万9,000円で、限度額については北部地区と同様の算出方法をとった。なお、指定管理者候補は嶋田工業株式会社であります。次に、山陽地区都市公園他施設指定管理者委託料は、平成30年度から32年度までの3年間で限度額は4,035万2,000円で、限度額については前述の2件と同様に算出した。なお、指定管理者候補は公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターであるとの説明を受けました。質疑等はありませんでした。以上で産業建設分科会の報告を終わります。

矢田松夫委員長 産業建設分科会会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありますか。（「なし」と呼ぶ者あり）質疑なしと認めます。これをもって質疑を終わります。ここで若干の休憩を挟み、10時から再開いたします。定刻までに御参集をお願いします。

午前9時52分 休憩

午前10時 再開

矢田松夫委員長 それでは委員会を再開します。議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）についての討論を行います。討論はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論なしと認めます。これをもって討論を終わります。これより、議案第83号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第5回）について、採決いたします。本件に賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

矢田松夫委員長 全員賛成により、本件は可決すべきものと決定しました。以上で委員会を閉会いたします。

午前10時2分 散会

平成29年12月19日

一般会計予算決算常任委員長 矢 田 松 夫